

住宅設備機器商品の希望小売価格改定 ～2023年8月1日受注分より～

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:清田 徳明)は、2023年8月1日受注分より住宅設備機器商品の希望小売価格を改定します。

当社グループでは全社をあげて生産性の向上やコストダウン、諸経費の削減を行ってきました。しかしながら、原材料価格等外部調達コストの上昇が続いており、企業努力だけではコストアップに対応することが困難な状況となっています。

つきましては、このような厳しい環境の下、希望小売価格の改定を行います。

TOTOは、今後もさらに経営の効率化を図るとともに、品質・サービスの向上に注力します。

■主な対象商品と改定率

| 対象商品 | 改定率 |
|-----------------------|---------|
| 衛生陶器 | 3～5%程度 |
| ウォシュレット(一体形便器・シートタイプ) | 3～8%程度 |
| 水栓金具 | 4～5%程度 |
| ユニットバス・システムバスルーム | 2～4%程度 |
| 洗面化粧台 | 4～8%程度 |
| システムキッチン | 3～13%程度 |
| その他商品・補修部品 | 2～23%程度 |

■実施時期 : 2023年8月1日受注

新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれい快適



環境



人とのつながり



「環境・社会的価値」と「経済価値」を同時に実現する新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030では、「きれい快適」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」として経営とCSRの一体化に取り組み、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>